あっ！という間にナットーに早変わり。

★ アタッチメントナッターの特徴

市販の充電式ドリルドライバー（トルク調整機能付き）に取り付けて、ドリルドライバーのトルク調整機能と正転・逆転の操作だけで、わずらわしい板厚調整が不要！エビナットをどなたでも手軽に、簡単・確実に取り付けられるハンディータイプのナッターです。

★ 使用上のご注意

・ご使用の際には、この取扱説明書と使用上の注意事項をよく読んでご理解いただいた上でご使用ください。
・連続使用は10本以下で適宜工具を冷ましてください。
・14.4V以外のドリルドライバーをご使用の場合は施工前に正常にかしまるかご確認ください。
・インパクトドライバーはご使用できませんのでご注意ください。

株式会社 ロブテックス

ホームページ　http://www.lobtex.co.jp/

LOBSTER

アタッチメントナッター　@N10d
取扱説明書

このたびはエビ アタッチメントナッターをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の際にはこの取扱説明書をよく読んでご理解いただいた上で正しく安全にご使用ください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

● 安全上のご注意

◆ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、十分理解されて正しくご使用ください。
◆ここに示した注意事項は、「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれの意味は下記の通りです。

⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意

⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害のみの発生が想定される内容のご注意

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも状況によっては重大な事故に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

⚠ 警告

- **作業場の周囲の状況も考慮してください。**
  ・作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
- **保護めがねを着用してください。**
  ・作業時は保護めがねを使用してください。また作業に応じて必要な保護具を装着してください。
- **加工するものをしっかりと固定してください。**
  ・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。
- **使用中は工具本体を確実に保持してください。**
  ・確実に保持していないとけがの恐れがあります。
- **ドリルドライバーのドリルモードは使用しないでください。**
  ・ドリルドライバーが回されてけがの恐れがあります。

⚠ 注意

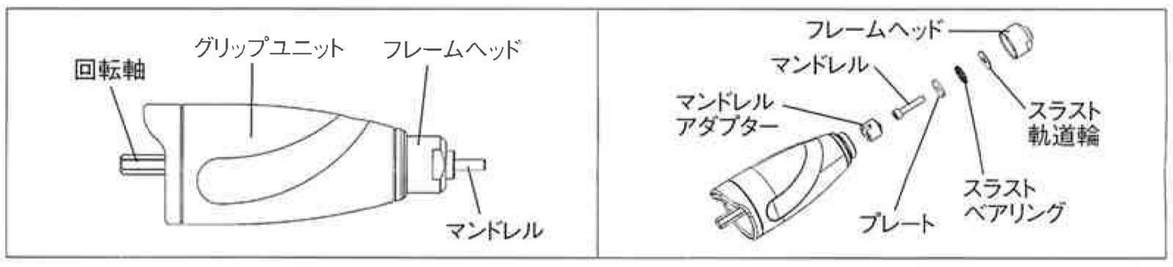
- **作業場はいつもきれいに保ってください。**
  ・ちらかった場所や作業台は事故の恐れがあります。
- **子供を近づけないでください。**
  ・作業者以外作業場へ近づけないでください。けがの恐れがあります。

⚠ 注意

- **高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。**
  ・材料や工具本体などを落とした時、事故の恐れがあります。
- **きちんとした服装で作業してください。**
  ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装飾具は着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
  ・すべりやすい手袋や履物はけがの恐れがあります。
  ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- **本機は本来の使用目的以外で使用しないでください。**
  ・思わぬ事故やけがにつながる恐れがあります。
- **割れ、欠け、磨耗、変形等の異常が認められた場合は使用しないでください。**
  ・思わぬ事故やけがにつながる恐れがあります。
  ・異常を見つけた場合はすぐに使用を中止し、補修部品への交換もしくはご購入の販売店に修理を依頼するなどしてください。
- **改造しないでください。**
  ・事故やけがの恐れがあります。
- **無理な姿勢で作業をしないでください。**
  ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**
  ・取扱い方法、作業方法、周囲の状況等十分注意して慎重に作業してください。
  ・常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
  ・疲れているときは、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。
- **使用中は軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。**
  ・回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
- **インパクトドライバーは使用しないでください。**
  ・過大なトルクにより工具の破損及びけがをする恐れがあります。

※ご使用になられるドリルドライバーの取扱説明書もよく読み、それらの注意にも従い安全に作業してください。

● 各部の名称



● 商品仕様

〈工具諸元〉

全　長	175㎜
グリップユニット部最大径	φ55㎜
重　量	430g
回転軸寸法	対辺 8㎜

〈適用エビナット〉

NSK/NSD	4M～6M
NSK-R/NSD-R	4M～6M
NAK/NAD	4M～6M
NTK	4M

注　6Mをかしめる時には必ず純正の特殊コーティングマンドレル（初期装着品）をご使用ください。

● 使用工具

14.4Vコードレスドリルドライバー（トルク調整機能付）

注　インパクトドライバーは使用しないでください。かしめ完了の判断ができずエビナットを破損する恐れがあります。

注　エアー式ドライバーは使用しないでください。

注　14.4V以外のコードレスドリルドライバー及びAC100Vドリルドライバーは、かしめ不足になる可能性があります。使用される場合は事前にテストピースなどへ試しかしめをしてご確認ください。

● 使用方法

① ご使用になるエビナットに合わせてマンドレル・フレームヘッド・プレート・マンドレルアダプターを取り付ける。（下記「●メンテナンス」の項目を参照ください。）

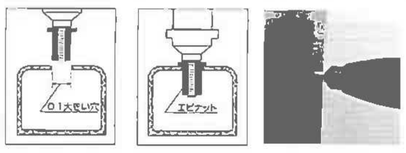
② マンドレルにオイルスプレー等の潤滑油を塗布し、エビナットをセットする。（グリス系潤滑剤は使用不可。潤滑油はエビナットを1本かしめるごとに塗布してください。）

③ ドリルドライバーに本機を取り付け、トルク設定をする。ご使用のドリルドライバーの取扱説明書及び本書P.4の『トルクの目安』を参考にトルク設定をしてください。ドリルドライバーは確実な締結の為『低速モード』をおすすめします。

注　ドリルモードでは使用しないでください。本体が回されけがの恐れがあります。

④ ドリルドライバーのトルク設定後、試しかしめをしてください。（方法は⑤以降と同じ）
締結物と同じ厚さ・下穴のテストピースへエビナットをかしめて、トルクが適正かご確認ください。
かしめが弱い場合はトルク設定値を上げてください。
かしめの際はグリップユニットをしっかりと握って作業してください。

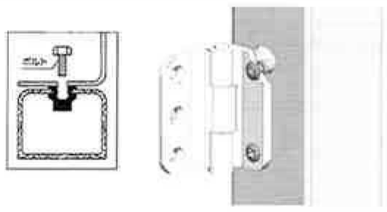
⑤ 締結物にエビナット指定の下穴を開けてください。
締結物の下穴にエビナットを入れる。
本機と締結物が直角になるよう注意してください。



⑥ グリップユニットをしっかりと握り、軽く締結物に押付けながらドリルドライバーを正転（右回転）で作動させてください。ドリルドライバーのクラッチが利いたらかしめ完了です。

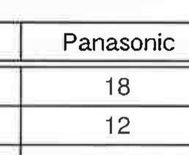
⑦ かしめ完了後ドリルドライバーを逆転（左回転）で作動させエビナットから本機を取り外してください。

⑧ 市販のビス・ボルトを使い被締結物を取り付けてください。



⑤ グリップとフレームヘッドを組みつけてください。
ある程度締め付けた後、回転軸を指で回してマンドレルアダプターとマンドレルの六角部を勘合させ同調して回転するようにしてください。

⑥ フレームヘッドを22㎜のスパナなどでしっかりと締め付けてください。



〈お手入れ・保管方法〉
・やわらかい布でふいてください。シンナー・ベンジンなどの揮発性のものは使用しないで下さい。変形・変色の原因となります。
・保管は適切な場所で ほこりや湿気の少ない、風通しの良い、落下の恐れのない安定した場所で保管してください。

● メンテナンス

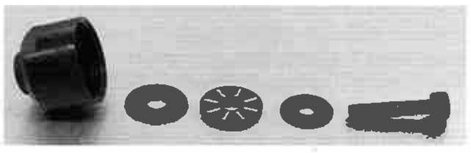
〈ご準備いただくもの〉
◆対辺22㎜のスパナ、もしくは口開き22㎜以上（サイズ200以上）のモンキレンチ ･･･ 1本
◆ベアリング潤滑用グリス ･･･ 適量
◆ウエスなど ･･･ 適量

〈サイズ換え〉
◆お買い上げいただいた時点では、6M用が装着されています。
◆サイズ換えの際には、フレームヘッド・プレート・マンドレル・マンドレルアダプターの4点の部品を交換する必要があります。
◆マンドレルの交換の際にも参考にしてください。

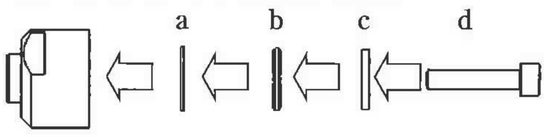
① フレームヘッドを22㎜のスパナなどで外す。
固い場合はスパナを作業台などの上に置いて本機を反時計回りに回してください。

注　工具の落下や手のけがなどにご注意ください。

② 外したフレームヘッドからマンドレル・プレート・スラストベアリング・スラスト軌道輪を外す。スラスト軌道輪が外れにくい場合は細い棒状のもの（爪楊枝など）で外してください。



③ 交換するフレームヘッドの内部にゴミなどがないか確認し、b スラストベアリングにベアリング潤滑用グリスを塗布してください。
a スラスト軌道輪 b スラストベアリング c プレートの順で組み付け、d マンドレルを入れてください。



④ グリップユニット内のマンドレルアダプターを抜き取り、交換するマンドレルアダプターを組み付ける。
この時マンドレルアダプターの溝を回転軸のピンと合わせてください。

●故障かな?と思ったら

故障とお考えの前に以下の項目のチェックを行ってください。すべてチェックしてもあてはまらない場合は当社にお問い合わせ、又は修理を依頼してください。
お問い合わせ、修理依頼の際は以下の項目を確認していただき、使用状況、症状等を出来るだけ詳しく連絡していただきますと、修理上がり納期を短縮することにもなりますのでよろしくお願いいたします。

症　状	原　因	処　置
適正なトルクが出ない	ドリルドライバーのトルク設定値が低い	下記トルクの目安を参考にして、設定してください。
エビナットが正常にかしまらない	適用外のエビナットを使用している	P2商品仕様内の適用エビナットを参考にしてください。
	マンドレルの潤滑油ぎれ	マンドレルにオイルスプレー等の潤滑油を塗布する。6Mを取り付ける場合は必ず純正の特殊コーティングマンドレルをご使用の上、マンドレルにオイルスプレー等の潤滑油も塗布してください。
マンドレルにエビナットが入っていかない（共回りする）	マンドレルの磨耗・変形・消耗	マンドレルを新品に交換してください。6Mを取り付ける場合は必ず純正の特殊コーティングマンドレルをご使用ください。

●トルクの目安

エビナット材質	エビナット品番	ダイヤル 日立工機	ダイヤル マキタ	ダイヤル Panasonic	（参考）必要トルク N･m
スティール	NSK6M･NSD6M	16	16	18	4.4
	NSK5M･NSD5M	8	12	12	3.0
	NSK4M･NSD4M	5	8	9	2.0
アルミニウム	NAK6M･NAD6M	16	15	15	3.7
	NAK5M･NAD5M	9	13	14	3.5
	NAK4M･NAD4M	8	10	11	2.3
スティール（ローレット付）	NSK6MR･NSD6MR	15	16	17	4.2
	NSK5MR･NSD5MR	9	13	13	3.3
	NSK4MR･NSD4MR	5	8	9	1.9
ステンレス	NTK4M	15	16	16	4.0

注　各材質4Mについてはネジ破断の恐れがありますのでご注意ください。

注　マンドレルにはエビナットを1本かしめるごとにオイルスプレー等の潤滑油（グリス系潤滑剤使用不可）を塗布してください。

注　本表はエビナットについての参考表です。他社製のブラインドナットには適用できません。

注　上記ダイヤル設定値は各メーカー2011年3月現在入手可能な14.4Vリチウムイオン電池モデルでの値となります。ご使用のドリルドライバーの機種及び消耗度により一致しない場合がありますので、その際は必ず試しかしめをして適正なトルクに調整してからご使用ください。